

稲沢市内における身近な事件の発生状況

令和7年11月末時点（暫定値）

稲沢警察署 0587-32-0110

事件（被害）内容	発生件数（前年同月比）	犯行の手口	防犯対策例
①住宅等に侵入される被害  	109件（+53）	 空き巣（35件）と出店荒し（35件）の合計が被害全体の約6割  「空き巣」とは、家人等が不在の住宅に侵入し、金品を窃取する犯行手口です。	  <p>C Pマークのついた窓ガラスの導入や、窓ガラスに補助錠を設置するなどして家屋の防犯性能を向上</p> 
②車載品の盗難被害  	34件（+6）	 約8割が 無施錠 での被害  車内に置かれた金品等を犯人は狙っています。	    <p>車内に金品を置いて離れない 防犯ブザーの設置、防カメ等設置の駐車場への駐車</p> 
③車両部品の盗難被害  	20件（-6）	 11月中ナンバープレートが被害  盗まれたナンバーは別の犯行に使用される可能性があります。	  <p>ナンバープレート盗難防止ネジの取付け、交換後のタイヤ等は施錠設備のある倉庫等に保管</p> 
④自動車の盗難被害  	23件（+3）	 11月中、自動車盗被害なし  県下ではランクル（プラド含む）、プリウス、アルファード等が多く被害に遭っています。	  <p>純正+αのセキュリティを複数対策（ハンドルロック、GPS等の追跡装置、イモビの追加）</p> 
⑤自転車の盗難被害  	175件（-24）	 11月中、16件の被害のうち約8割が 無施錠  約5割が駐輪場の被害、自宅や店舗駐輪場等においても被害が発生しています。	   <p>自宅でも施錠、ソーロックの実施、防犯カメラが設置されている駐輪場等を利用</p> 
⑥振り込め等の特殊詐欺  	22件（+5） （令和6年発生総数20件） （令和5年発生総数16件） （令和4年発生総数7件）	 警察官を名乗る人物から電話があり、「あなたの口座が詐欺事件に使われている。」等と騙され送金させられる詐欺被害が発生  息子を騙る手口、キャッシュカードを受け取りに来る手口、還付金名目など様々な手口に注意	   <p>留守番電話設定の活用、防犯機能付電話の設置（詐欺の約8割が自宅固定電話への架電）</p> 

備考1：令和6年の稲沢署管内刑法犯総認知件数826件（-49）、備考2：令和7年11月末時点の刑法犯総認知件数829件（+76）

過去5年間の交通事故分析結果



令和2年～令和6年までのデータに基づく、交通事故分析システムによる分析結果です。

分析結果

- ・人身事故は南大通り周辺で多発
- ・死亡事故は市内全域で発生
- ・死者の約7割が高齢者
- ・死亡事故の約7割が交差点で発生



出典：国土地理院発行 標準

令和7年の発生状況

11月末時点（ ）内は前年同月比

		稲沢署管内	
		月間	年間
人身 (人)	死亡	0 (±0)	1 (-1)
	重傷	2 (-1)	24 (+11)
	軽傷	36 (+6)	376 (+77)
	合計	38 (-5)	401 (+87)
物損 (件)		315 (-11)	3532 (+32)

備考 令和6年の稲沢署管内の死亡事故者数2名

人身事故多発時間



- ・ 7時～8時
- ・ 17時～18時

人身事故多発地域



梓 内

死亡事故発生場所



印 地 点

事故防止のポイント



【ドライバー】

- ・ 早めのライト点灯、ハイビームの活用
- ・ 「かもしれない」運転の心掛け



【自転車】

- ・ 一時停止、安全確認の徹底
- ・ ヘルメットの着用



【歩行者】

- ・ 無理な横断をしない
- ・ 明るい服装、反射材の活用



交通違反を犯さないことが、交通事故の防止につながります。



横断歩行者妨害



一時不停止



信号無視



自転車の違反

